



大手警備業、製造業、飲食業など業界を問わず

## 物価高に即したベア、続々と

いろいろなモノ、サービス等の物価が上がっている  
《とある組合員の買い物事情》

- 食品の例
  - うどん(1玉) …20円→**23円** : 2022年10月からたかが3円? いや 15%の値上がりです。
  - 牛乳(1L) …168円→**185円** : 2022年11月から およそ10%の値上がりで、プライベートブランドを選ぶメリットが薄れる。
- 電気代の例
  - 燃料費高騰により **燃料費上限価格の設定が廃止**され、電気料金の従量価格が実質青天井! ?  
※記載価格は税抜きです。これらに消費税が加わるから…(T\_T)



**自助努力では限界だ! (切実)**

JR東日本グループも  
議論待ったなし

会社は労使議論の  
必要性を認識  
議論を

職場から興そう

2022年度年末手当の会社回答は社会で起きている現実を踏まえ、また同年度夏季手当交渉時の労使確認事項を反故にしたのも同然の内容であった。職場の多くの仲間からの不満の声は、今も止むことはない。

11月14日に開催した本部申14号『未曾有の物価上昇に対し健康で文化的な生活の保障を求める緊急申し入れ』団体交渉で、JR東日本会社は「春季労使交渉でベースアップ(賃金引き上げ)議論の必要性を認識している」と答えている。

世間の波に続け、ではないが、今こそ会社の言う嘘を暴き、社員が堂々と求める時だ。残る問題は、**あなたがどこで、どうやって求めるか**だ。労働組合なら会社に付度せずとも、堂々と当たり前のことが要求できるのだ。

一度上がった物価はそう簡単に落ちない。  
声を上げる場所は●友会でいいんですか?